

No.	頁	提出された意見	町の考え方
1	24	① 活力ある地域づくり（安定した雇用環境の整備）について 本町の「昼夜間人口比率」が近隣自治体と比較しても低い点について。若年層の通学や就業者の町外流出が主な要因と推察しますが、基本方針に掲げられた「安定した雇用環境の整備」を実効性のあるものにするために、踏み込んだ戦略が必要と感ずます。具体的に「どのエリアに、どのような業態を誘致し、町内就業を促すのか」というターゲット設定と計画について、議論が必要と思ひます。	ご指摘ありがとうございます。本町の昼夜間人口比率が低いことは重要な課題と認識しており、ご意見の通り、単なる基本方針を掲げるだけでなく、実効性のある戦略が必要と考へています。企業誘致や土地利用等に関する内容につきましては、今後の議論を踏まえて具体化したいと考へております。
	4	② 新たな宅地造成と既存地区の活性化について 過去10年のデータから、白帆台地区の造成が人口維持に寄与したことは明白です。将来目標人口の達成に向け、新たな宅地造成を継続するのか。大規模な造成を行わないのであれば、各地区に点在する空き家・空き地の活用について、現状の延長線上ではない、抜本的かつ効	新たな宅地造成の可能性と既存地区の活性化を並行して検討する中で、ご提案の具体的施策について、関係課と連携して検討してまいります。特に、空き家・空き地の活用については、単なる施策の延長ではなく、抜本的な対策を講じる必要があると考へており、「リノベーション支援」や
	25	③ 出生率・出生数増加に向けた推計の妥当性と施策について 社人研による2060年の推計値（1.18）に対し、町の独自推計（2.07）は非常に意欲的な数字ですが、現状の出生率推移をみると、そのギャップに対する根拠が十分ではないと感ずます。この目標値を達成するために、どのような分析に基づき、どのような具体的アクションによって引き上げるのか 実効性あるロードマップがあるべきと思ひます	ご指摘ありがとうございます。社人研推計値（1.18）と本町独自推計値（2.07）のギャップを埋めるための具体的アクションについて、総合戦略では以下の施策群を通じて実現を目指しております。 ■ 経済的負担の軽減と切れ目のない支援 ■ 地域全体で支える子育て・福祉環境づくり
	4	④ 地区別の人口動向調査と施策への反映について 白帆台地区以外でも、緑台地区で増加や大根布地区での維持といった、注目すべき動向が見られます。これらの地区で人口が維持されている要因（住環境、コミュニティの状況など）を調査し、他の地区の横展開していくことも検討しては如何でしょうか	これらの地区で人口が維持・増加している要因（住環境の質、コミュニティの活力、子育て環境など）については、総合計画P50の基本方針として反映し、成功要因を他の地区へ横展開し、魅力的なまちづくり施策を進めることとしております